

製糸全盛期の岡谷の製糸工場

昭和初期



明治・大正・昭和のはじめにかけて、岡谷には至るところに繭倉(まゆぐら)や製糸工場の煙突が立ち並び、「岡谷のスズメは黒かった」といわれるほど製糸一色の街であり、世界一の生糸輸出国の中核的役割を担いました。



自分で繭を煮て糸を繰る諏訪式4条繰糸機です。製糸業は、生糸の販売価格の8割を原料繭が占めるため、いかに、品質のよい生糸を能率よく繰るかが重要なことであり、熟練した技術を持つ工女さんが岡谷の製糸の発展を支えました。

多条繰糸機による繰糸

昭和初期



煮繭作業が分離され、繰糸作業に専念して糸を繰る御法川式の20緒繰多条繰糸機です。生糸の品質と作業能率が上がり、高品質生糸の輸出の一翼を担いました。

煮繭場

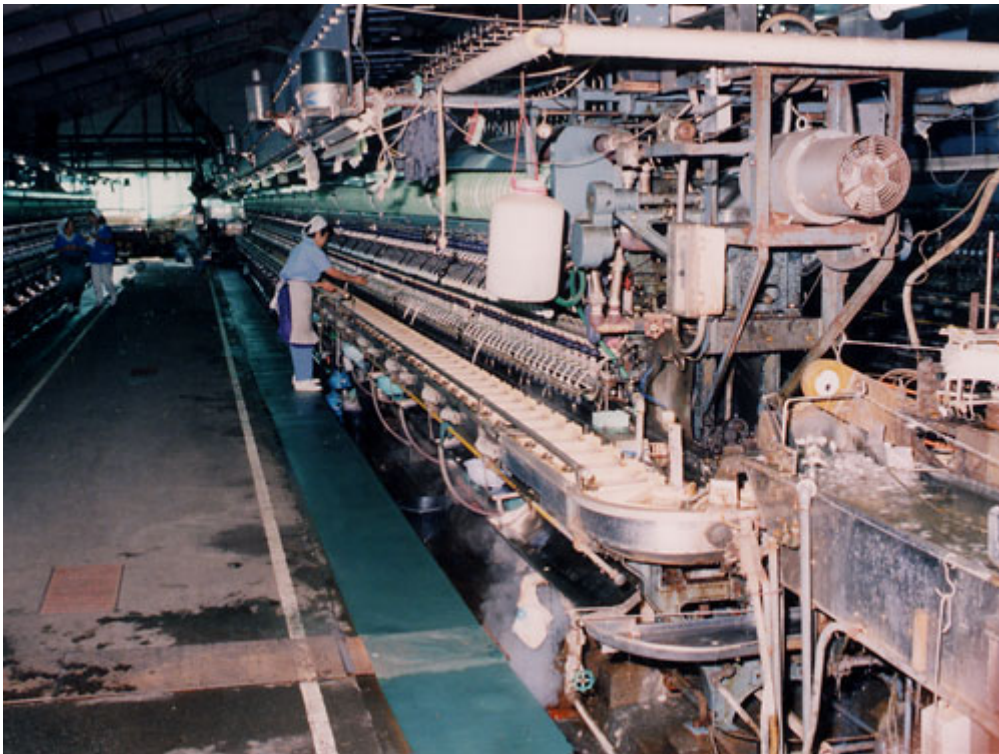
昭和初期



煮繭場で煮た繭は桶に入れて、配繭車に乗せられて繰糸場に運ばれました。繭を上手に煮ることは製糸の工程で重要な技術でした。

自動繰糸機による繰糸

昭和時代



昭和30年代以降、織度の自動感知器発明により、繰糸作業のほとんどが自動化され繰糸能率が一段と飛躍しました。

揚返場(山共岡谷製糸)



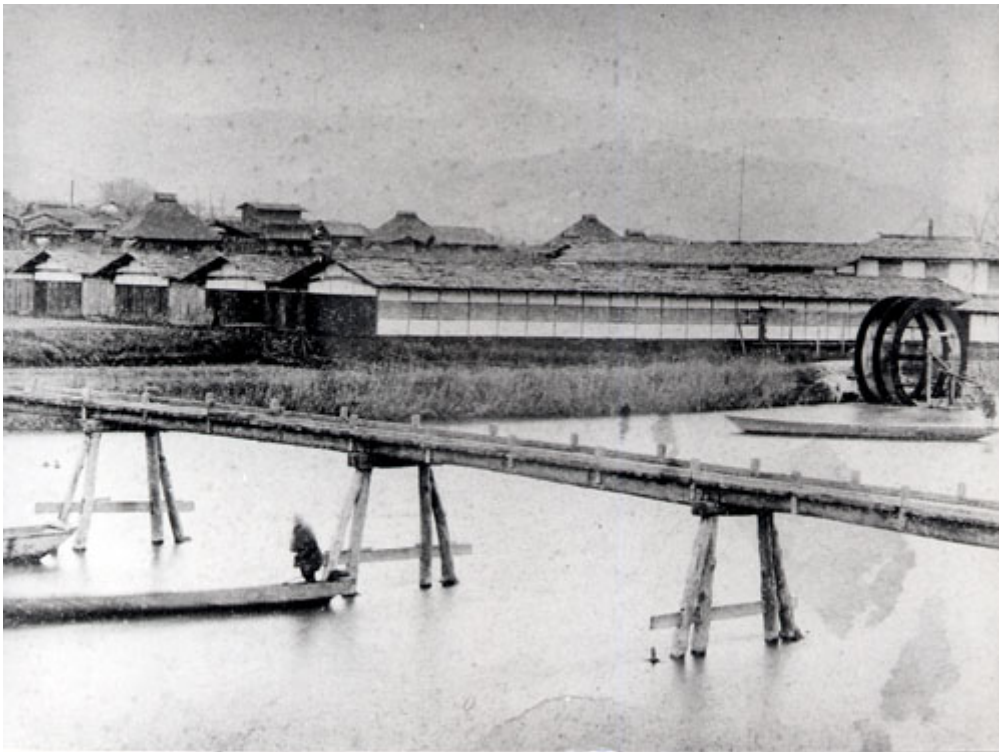
繰糸作業が終わり糸枠が運び込まれた揚返場です。揚返作業が徹底され、途中で切れることが少なく品質がそろえられて岡谷から出荷された生糸は、市場から高い信頼を得ました。

岡谷駅に入荷される繭

明治時代



製糸家にとって大量の原料繭を確保することは大切なことでした。製糸家の強い要望もあり、明治38年に中央本線が開通すると全国各地からの繭の購入・輸送が可能となり、大量の繭が岡谷駅に集められるようになりました。



製糸工場にとって、煮繭・繰糸作業のために大量の良質な用水を確保することは大切なことであり、豊富な天竜川の水は大いに利用されました。また繰糸機械の動力源として水車が立ち並び、天竜川は岡谷の製糸発展に大きな貢献を果たしました。



製糸工場にとって、煮繭作業の熱源として、また繰糸機械の動力源として大量の石炭を確保することは大切なことでした。全国各地から岡谷駅に集められた石炭は、天竜川河畔のドッグから、舟で各工場に運ばれました。

荷積馬車でにぎわう岡谷駅

大正時代



製糸業の発展により岡谷駅もにぎわいをみせました。駅には運送店が付属し、繭、石炭、米の積み下ろしや、生糸、きびそ、さなぎ、空かごなどの各駅への集配がさかんに行われました。

岡谷駅前での市制施行祝賀風景

昭和11年



「糸都岡谷」として飛躍的な発展を遂げ、日本の輸出貿易を支えるまでに至った平野村は、市制施行の気運が高まり、昭和11年4月に岡谷市が誕生しました。

夜店でにぎわう中央通り



岡谷駅の開設に伴い、整備された中央通りは、製糸業の発展に促されるように次々と新しい店が創業し、人々が集う商店街として発展しました。夏の夜は夜店が開かれ賑わい、工女さんたちにとっても楽しい一時となりました。

岡谷駅についた工女さん



製糸業の発展により、新潟、富山、岐阜、山梨をはじめとして全国各地から工女さんが岡谷の製糸工場に集まるようになり、最盛期には4万人を超えました。

工女さんのための裁縫教室



製糸工場には専属の教師もいて、裁縫、家事、修身、国語、編物、刺繍、生花、手芸などの教室が行われました。

製糸工場合同の運動会

昭和10年頃



製糸工場で行われる運動会は工女さんたちの楽しみの一つでありました。現鳥居平やまびこ公園のグラウンドー帯(中谷原頭)はかつての運動場でした。

岡谷座



御倉町に明治13年創立。岡谷地方の劇場としては最も早い設立で、宝座（大正6年）、電気館（大正15年）、三澤座（大正10年）とともに製糸従業員の娯楽施設として大きな役割を果たしました。

平野製糸共同病院(現岡谷市民病院)



明治43年5月に製糸工場の従業員とその家族の診療を目的として、製糸家が共同出資し開業しました。現在の岡谷市民病院です。

諏訪蚕糸学校(現岡谷工業高校)



現在の岡谷工業高等学校の前身。明治43年に平野農蚕学校としてスタートし、平野蚕糸学校を経て、大正9年に諏訪蚕糸学校と改称されました。製糸のリーダー養成校として大きな役割を担いました。

旧山一林組事務所



明治12年に林瀬平により創業された山一林組の事務所。昭和5年には市外5工場を含む9工場、4,200 釜の岡谷第4位の製糸会社に発展しました。製糸全盛期を今に伝える貴重な建物として保存・管理がされています。

旧市役所庁舎



岡谷市施行を記念し、昭和 11 年3月に製糸家、尾澤福太郎により寄贈され、以来昭和62年まで岡谷市の庁舎として利用されてきました。明治から昭和初期までの製糸一色であった岡谷の象徴でした。